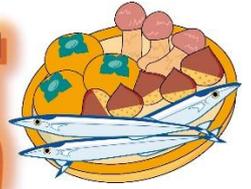


10月 じろたろ通信



ご挨拶

神無月(かなづき)、秋色深み行く季節を迎え、地区民の皆様如何お過ごしでしょうか。10月と言うと、3年前の12日の東日本台風災害が思い起こされます。町政史上最悪の被害をもたらした出来事は忘れることはできません。この災害では羽出庭で私の同級生が亡くなりましたし、私の家も床上60センチまで浸水し、1階部分は全て修繕を余儀なくされました。もう二度とこのような災害には遇いたくないと思っておりますが、今年も、各地で同じような災害が繰り返し起きております事は誠に残念でなりません。

しかし、当町では、少しずつ復興の形が見えてきております事は誠に喜ばしい限りであります。道路、河川、農地等の復旧は概ね順調に進んでいるようですし、町営竹谷住宅は完成し入居済みです。神明の町営住宅、災害公営住宅も着工し、工事が進められており、早期の完成が待たれるところです。来年度完成予定との事ですが、これが完成すれば、復興の実感が大きくなってくるものと思われまます。

今年も、時の経つのは早いもので残り3か月となり、いわば第4コーナーに差し掛かるところとなります。コロナ禍もなかなか終息しませんが、コロナ対策を取りながら頑張ってお務遂行して参りたいと思っております。

丸森地区協議会 会長 岡崎 俊範
役職員一同



7月26日、まちづくりセンターにて陶芸教室が開催されました。17名の参加があり(内、男性1名)蔵王町万風窯の豊原先生を講師に、皆さん腕を奮い合いました。

私は2回目の参加で日常的に使える平たい皿に挑戦しました。猫好きな私は、オプションで可愛い3匹の猫のイラストを焼き付けてもらうことにしました。中には生の葉っぱを持参し、張り付けるなどの工夫をした方も見られました。

カップ・皿・1輪挿し・茶碗等々、其々工夫が見られ皆さんの作品が全部素敵に見えて自信が無くなります。でも先生はとてもほめ上手で優しく手を貸してくれすごく褒めてくれて、お陰で自信が沸きその気になるのです。完成した作品は傑作揃いで、焼き上がりがとても楽しみです。ぜひ、作品を皆さん見てもらえるような機会があるといいですね。

船山 由美子





秋といえば・・・食欲の秋ですよ～！

旬の秋鮭を味あう『秋鮭と豆腐のふわふわつくね』をご紹介します♪



作り方

1. 秋鮭は水気を拭き取り、分量の料理酒をかけ、電子レンジ 600Wで1分加熱する。
2. 皮・骨を取り、身をほぐす。
3. 豆腐は水切りしておく。
4. 長葱はみじん切りにする。
5. ボウルにあら熱の取れた2、豆腐、生姜すりおろし、パン粉、片栗粉を入れ、手で豆腐を崩しながら混ぜる。
6. 食べやすい大きさに丸めていく。崩れやすい場合、パン粉や片栗粉を追加してください。
7. ☆のたれを混ぜておく。
8. フライパンに油を薄くひき熱し、6を両面やや中央で焼いていく。
9. 両面焼き色が付いたら取り出し、7のたれを弱火で加熱する。
10. ふつふつと沸いてきたら水溶き片栗粉でとろみを付け、つくねにかけ、いりごまを振ったら完成。

材料(4人分)

- | | |
|----------------|---------------|
| 生秋鮭・・・4切れ | ☆醤油・・・大さじ2 |
| 料理酒・・・大さじ4 | ☆みりん・・・大さじ8 |
| 絹豆腐・・・一丁 | ☆砂糖・・・大さじ4 |
| 長ネギ・・・1/2 | 水溶き片栗粉・・・大さじ4 |
| すりおろし生姜・・・大さじ4 | |
| パン粉・・・大さじ8 | いりごま・・・少々 |
| 片栗粉・・・大さじ4 | |
| サラダ油・・・大さじ4 | |

知って得するメモ☆

鮭の身の赤には「アスタキサンチン」と呼ばれる色素で、強力な抗酸化作用があります。筋肉の疲労回復や美肌・美白、眼精疲労の改善に効果があるといわれています。

鮭を選ぶ際は、赤身が強く透明感のあるものを選びましょう♪

☆料理のリクエスト募集中☆

こんな料理のレシピを紹介して欲しいなどのリクエストお待ちしております。

丸森地区の民生委員 児童委員さん紹介

横町地区

民生委員 岡崎 俊範 さん

* 自己紹介 *

民生委員になって3年過ぎようとしています。区長であった私が3年前定年で退任される方の後継者を推薦するため、部落内で女性を中心に適任者を探してみましたが、いずれの方にも断られ責任を取る形で3年間勤めて、現在に至っております。

* 担当地区の紹介 *

私の担当範囲は、横町行政区内約70世帯です。当地域は、特別問題のある家庭は少ないと、感じています。特徴として女性の高齢者が多く、90歳以上の方が6名もおり、いずれの方も元気に生活しております。



民生委員・児童委員は地域住民の『身近な相談相手』です。

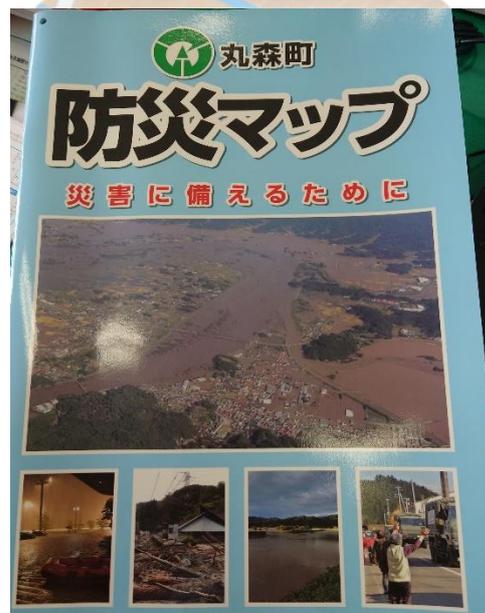
現代は地域コミュニティが衰退していることや、個人情報保護法等の影響もあり、民生委員の活動が理解されにくい状況にあります。しかし民生委員の存在を知っているだけでも、いざという時に安心です。悩みを誰に相談していいかわからない場合は、地域の民生委員に相談してみてもいいでしょうか。

丸森町総合防災訓練

7月24日(日)に「大型台風の接近により避難情報が発令された」という想定で丸森町総合防災訓練が行われました。丸森では、風水時に避難場所となる丸森小学校で訓練が行われ、町担当職員のほか、丸森の行政区長さん、住民の方々が訓練に参加しました。段ボールベット・避難所用テントを組み立ててみました。最初は戸惑いましたが参加した皆さんと協力しながら完成し、入ってみたりしました。

避難とは難を避けること、つまり安全を確保することです。災害はないのが一番ですが、万が一に備えて防災マップなどの確認をしてみてもいいでしょうか。また、皆様にお配りした冊子版の防災マップに加え、パソコンやスマートフォンでも閲覧ができる、「デジタル防災マップ」(WEB版)
丸森町のホームページ→トップページ→防災：防犯
→防災をチェック♪してみてください！

日頃から確認することでいざという時に役に立つかもしれません。



丸森地区行政運営員 の防災講話



9月1日防災の日に、ちなんで防災について行政区長さんを対象に、災害時対応について丸森町総務課消防防災班佐々木さんから講話を頂きました。連絡網の作成、各地区用避難マップ(避難場所確認等)を改めて確認しました。避難所用テント、段ボールベット作りを実践しました。

また、炊き出し訓練を婦人防火クラブの皆さんからいざという時の為の避難食(レトルトカレー・パックごはん)を提供して頂きました。



丸森婦人防火クラブ合同防災研修会

7月13日(水)、丸森婦人防火クラブ・丸森地区協議会合同防災研修会が実施されました。目的地は6月より再開されたばかりの、栗原市防災学習センターへ町バスにて20名限定で町内婦人防火クラブ委員さんと協議会職員で参加をしました。当センターにて消防署員より消防署の仕事等、改めて確認し火災・救急・救助、その他(災害)の話を受けました。救急車は到着まで平均で約9分かかるので「救急支援をして欲しい」や大規模災害発生時は皆で助け合う大事等、真摯に受けました。



又平成20年6月の宮城岩手内陸のDVDを通して災害は常に忘れてはならないと再認識しました。その後、通信室見学、煙、地震体験、初期消火訓練等々、貴重な防災学習体験でした。

又、『あら伊達な道の駅』にて昼食、買い物とコロナ対応しつつも充実且つ会員の親睦も計れた一日となりました。

丸森婦人防火クラブ 宍戸 京子

皆さんの作品、声を募集いたします！
俳句・短歌・イベント情報・〇〇自慢ご意見・
ご感想など、皆さんの声をお待ちしています！

お知らせ!

使用済み乾電池の回収について

丸森まちづくりセンターでは
ゆうパックを取り扱っております！
受付時間は9:00から15:00まで...
平日の月曜日から金曜日...
荷物は25キロまでとなっております♪
皆様のご利用をお待ちしております！
切手・印紙・ハガキも販売しています。



丸森まちづくりセンターでは使用済みの乾電池の回収を行っています。
使用済みの乾電池の回収対象が変わりました。
これまで対象外だった『充電式』『コイン電池』『ボタン電池』『電子タバコ』『電化製品類バッテリー』も回収可能になっております。
※ライター・その他家電等は不可です。
丸森まちづくりセンター窓口まで!!



お祭りで焼きそば屋台の手伝いをしました。たくさんの人出で、1日中お客さんが途切れることがありませんでした。大きい鉄板で、1日中焼いていたので疲れましたが、コロナ流行後ずっと開催中止が続いていたので、久しぶりの充実した時間でした。

広報班長：清水 義広 班員：行形 修二*八島 比呂*志藤 栄喜*宍戸 美代子